

平成22年度 岐阜県中学校バスケットボール春季大会

【試合結果】

男子		B コート		準決勝		NO 8	
日時	平成22年5月23日			日曜日	13:30	~	14:40
会場	大垣総合体育館						
結果	8					9	
審判	主審 長瀬 純		副審 茨 勇作				

【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手 空欄=出場なし

神岡中学校		飛騨地区 1 位					
選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則	
4 寺内 康造	×	8		3	2		
5 藤浦 皓太	×	2		1		2	
6 小池 遼	×	16	2	4	2	2	
7 溝邊信太郎	×	5		2	1	1	
8 柴田 駿	×	8		4			
9 大窪 龍鳳		0					
10 田中 優汰		0					
11 齋藤 貴也		0					
12		0					
13		0					
14		0					
15		0					
16		0					
17		0					
18		0					
C 寺内 正徳							
合計		39	2	14	5	5	

精華中学校		岐阜地区 1 位					
選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則	
4 若岡 亮仁	×	6		3		1	
5 堂藤 幹平	/	9		4	1	1	
6 真鍋 佳大	×	12		6		1	
7 平田 裕樹		0					
8 岡崎 義憲	/	2		1			
9 藤嶋 力也	×	2		1			
10 田村 治熙	×	9	1	3		1	
11 倉満 昂佑		0					
12 赤松 諒一		0					
13 小野 将輝		0					
14 上川畑 昂祐		0					
15 浅野 純也		0					
16 辻本 真太郎		0					
17 大竹 敦貴		0					
18 旧井 晨二	×	16		8			
C 浅野 史朗							
合計		56	1	26	1	4	

【試合レポート】 戦評

神岡2-3ゾーンDef、精華マンツーマンDefで試合開始。精華は#4からのボールコントロールで高さを生かそうとするが、逆に神岡#4にパスカットされレイアップシュートを決められる。精華はゴール下のシュートが決められず、1Qは神岡3点リードで終了。2Q、どちらもパスミスでシュートが決まらず、前半を21-20の神岡1点リードで折り返す。

3Q、精華#4の連続得点で、神岡がタイムアウトを取る。精華は2-3ゾーンDefでゴール下を閉め、神岡はボールが回らなくなる。逆に、精華はリバウンドが取れるようになり精華#5が得点を重ねる。神岡#4が3Pを入れるが、精華が11点のリードで3Qを終える。4Q、精華はゴール下のシュートやジャンプシュートで得点する。神岡はターンオーバーから得点し流れをつかみたいが、ゴール下のシュートが決まらず、逆に精華に速攻を決められる。最後は39-56で精華が勝利した。